

令和6年度伝統芸能鑑賞会（能・狂言）企画運営業務委託に係る
公募型プロポーザル方式による選定結果について

企画提案書の提出を受け付けた1者について、学識経験者等の意見を聴取する有識者会議による審査を行い、同会議の評価結果を基に、次のとおり受注予定事業者を選定しました。

1 案件名称

令和6年度伝統芸能鑑賞会（能・狂言）企画運営業務委託
契約期間 契約締結日から令和7年3月31日まで

2 選定した受注予定事業者

公益社団法人 能楽協会

3 公募期間

令和6年5月17日から令和6年6月19日まで

4 有識者会議による審査の結果

(1) 有識者会議名簿（敬称略）（五十音順）

委員氏名	役職等
広瀬 依子	追手門学院大学文学部 講師
三戸 俊徳	公益財団法人宝塚市文化財団 事務局次長
森西 真弓	大阪樟蔭女子大学 名誉教授

(2) 有識者会議の開催日 令和6年7月23日

(3) 審査基準

評価項目	審査内容	配点
企画・公演予定内容	企画内容が趣旨に合致しており、工夫され多彩な内容であるか。 また、多様な観客（あるいは市民）に開かれているか。	30
	体験コーナーなど、観客（あるいは市民）が鑑賞だけでなく自ら参加しながら能・狂言への親しみを持てるような工夫が為されているか。	20
広報・情報発信	広くターゲットに情報が伝わるような広報・情報発信の提案となっているか。	20
事業実施体制	事業を実施するのに必要かつ十分な人員配置となっているか。	10
	過去に類似の事業実績を有しているか。	10
経済性	積算内容に無理が無く、所要経費に節減努力が見られるなど、積算が妥当であるか。また、入場料金が妥当な設定であるか。	10
合計（委員1人あたり）		100

- (4) 審査を行った事業者（五十音順）
公益社団法人能楽協会 全 1 者

(5) 審査結果（有識者委員の評価点の合計）

評価項目	審査内容	受注予定 事業者 評価点
企画・公演予定内容	企画内容が趣旨に合致しており、工夫され多彩な内容であるか。 また、多様な観客（あるいは市民）に開かれているか。	80 点
	体験コーナーなど、観客（あるいは市民）が鑑賞だけでなく自ら参加しながら能・狂言への親しみを持てるような工夫が為されているか。	51 点
広報・情報発信	広くターゲットに情報が伝わるような広報・情報発信の提案となっているか。	40 点
事業実施体制	事業を実施するのに必要かつ十分な人員配置となっているか。	24 点
	過去に類似の事業実績を有しているか。	27 点
経済性	積算内容に無理が無く、所要経費に節減努力が見られるなど、積算が妥当であるか。また、入場料金が妥当な設定であるか。	22 点
合 計		244 点